

平成30年度埼玉県オハイオ州スカラシップ
機械工学インターンシップコース レポート③

「You work hard」

山本 達也

・インターンシップ編

インターンを行い3ヶ月が経ちました。引き続き、第2のプロジェクトを続けています。

オイルゲージを設置しオイルが減ったら自動で供給するシステムの設置を続けています。3つのマシンで試用し、正常に動作することが分かったので、ほかのマシンにも設置を始めています。先月のレポートでは「I need your help」をよく使いましたと書きました。現在はそれだけでは足りません。1つは情報をより多く伝えなければならなくなりました。オイル用のホースが必要な時、エンジニアの方に尋ねるとサイズや用途などを聞かれます。最初は言葉を使い、伝わらなければメモ帳に絵を描くか実物を持ってきて説明します。自分自身の英語のボキャブラリが増えたおかげで伝えることができるようになりつつあります。2つ目は間違ってしまった時です。謝らなければなりません。エンジニアの人や現場の人に謝らなければならないことが今月はたくさんありました。ひとつはオイル用のパイプの設置を言われたものとは別の形にしまったことです。次に工具を借りた後、工具ケースに鍵をかけておくように言われました。鍵をかけ忘れしました。会社の人々は優しく、謝ったら許してくれました、もう一回やり直せばいいと言ってくれました、ビールが好きだからビール2本でいいよと言ってくれました。（私は二回鍵をかけ忘れしましたので2本です）

オイルにまみれながら作業を行っている時、彼らは「You work hard」と言ってくれます。頑張っているねと言ってくれます。しかし、このような環境や機会を与えてくださったからできることだと感じています。彼らはわかりにくい発音の私の英語を辛抱強く聞いてくれます。聞き直すとまた言ってくれます。大変ありがたいことです。英語を上達させてより多くのことを話したいです。そして、今よりも正確に伝えたいです。

このプロジェクトの他に表面の粗さの計測を行いました。表面がどの程度の凹凸があるかを計測しました。表面粗さ自体は知っていましたがどのように計測するかを初めて知りました。



計測のためにパーツを切断加工することを考えているトロイ氏

・フィンドレー大学での生活編

雪が降るようになりました。とても寒いです。私のクラスメイトのサウジアラビアからの留学生は雪を今までに一度も見たことが無いと言っていました。正直、私は寒いのは苦手なので一度も見たくありませんでした。

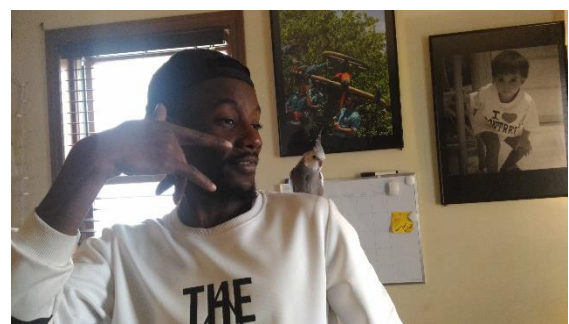
この11月にアメリカでは選挙がありました。投票に行った人はシールが貰えるそうでインターンシップ先で付けている人を見ることができました。大学では投票日に合わせてアメリカの政治と今回の選挙に関する留学生向けのクラスが開かれていました。アメリカの政治の構造、法律を作るためのシステム、そしていかに今回の投票が大事なのかを聞きました。

サンクスギビングという日本でいうところの正月休みのような休日がありました。家族や親戚で集まりターキーまたはチキンなどを食べるのが習わしのようです。学内の寮で暮らしているほとんどの学生が家に帰りました。私は学内に残っていた留学生の友人達と過ごしました。彼らの家でサウジアラビアの料理を振る舞っていただきました。チーズパイのような料理でそれを食べながら日本のアニメ映画を見ました。アクションがメインの映画でしたので、皆で楽しめました。大阪が舞台の映画だったので、たこ焼きの話をしました。料理をごちそうになったので次は一緒に日本食を食べに行きたいと思います。

サンクスギビング中の金曜日、ブラックフライデーと呼ばれる日です。この日は家電や様々なものが安くなる為、人々はこの日に大量の買い物をします。また前日や朝からお店に並ぶ人などが見られました。お店の人は並んでいる人々に感謝の意を込めて温かい飲み物や軽食などを振る舞うそうです。私は作業靴を買いました。ただでさえ安くなっているにもかかわらずBUY 1 GET 1FREE と書かれていました。2足買うと1足無料なようで同じものをもう一足買いました。レシートにはいくら得をしたのかが書かれていました。



初雪の様子



サンクスギビングを共に過ごした留学生の友人